

よりよい表現について考える

1 指導のねらい

- (1) 短歌に表現されている言葉から、心情や描写をとらえることができる。
- (2) 作品の内容や表現上の特色をとらえ、根拠を明らかにして書くことができる。

2 指導過程

| 学習活動と発問 (発は発問) | 指導上の留意点と評価 (評は評価) |
|--|---|
| <p>(1) 本時の学習のめあてを確かめる。</p> <p>(2) 学習プリント①にある【短歌】の心情や描写をとらえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>発 この短歌はどういうことを歌っているのだろう。わかりやすく説明してみよう。</p> <p>発 【意見交換の様子】 <input type="text" value="ア"/> にはどんな言葉が入るだろう。</p> </div> <p>(3) 学習プリント①にある短歌の表現について</p> <p>①どちらの表現がよいか考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>発 「うつくし」と「つづけよ」ではどのような印象の違いがあるだろうか。</p> </div> <p>②印象の違いを書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>発 【意見交換の様子】の二人の会話の続きの <input type="text" value="イ"/> と <input type="text" value="ウ"/> を考えて、学習プリント②に書いてみよう。</p> </div> <p>(4) 書き上がった作文を読み合い、互いに評価し合う。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・短歌において、よりよい表現とは何かを考える。 評 学習のめあてをとらえ、進んで学習に取り組もうとしているか。 ・学習プリント①は校内の短歌コンクールに入賞した作品と、それについての意見交換の様子であることを確かめる。 評 進んで自分の考えを話しているか。 評 桜や春の何を表現しようとしているのかが読み取れたか。 → 美しさ ・グループ等で交流し、言葉による印象の違いについて話し合わせる。 評 言葉に着目して違いを話し合うことができたか。 ・意見交換の内容を参考にさせ、条件に合わせて書かせる。 <ul style="list-style-type: none"> 条件1 「うつくし」と「つづけよ」の言葉の意味や印象の違いが分かるように書く。 条件2 「そのほうが」に続く話し言葉で書く。 条件3 100字以上140字以内で書く。 評 根拠を明らかにして書けたか。 評 よりよい表現について考え、条件に合った作文が書けているか。 評 進んで評価活動に取り組んでいるか。 |

【短歌】

中庭の桜ノートに描き置き永遠とわにうつくしく今年の春は

【意見交換の様子】

原さん

この短歌、私たちの学校の中庭にある桜が題材になっているわね。

渡辺さん

そうなの。今年の総合的な学習の時間に「学校を象徴するもの」を紹介したときのことを詠よんだものだって、作者の野村さんが言っていたわ。中庭の桜と今年の春の両方の「ア」が表現されているわね。

原さん

そうね。でも、同じことなら「永遠とわにつづけよ」のほうがいいんじゃないかしら。そのほうが「イ」。

渡辺さん

なるほどね。でも、やっぱり私はもとの「永遠とわにうつくし」ほうがいいと思うわ。そのほうが「ウ」。

中学生の原さんたちの学校では、校内短歌コンクールが実施されました。次の【A】は、そのコンクールに入賞した作品です。【B】は、それについて原さんと渡辺さんが話し合ったときの様子です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】

中庭の桜ノートに描き置き永遠とわにうつくしわ今年の春は

【B】

| | |
|------|--|
| 原さん | この短歌、私たちの学校の中庭にある桜が題材になっているわね。 |
| 渡辺さん | そうなの。今年の総合的な学習の時間に、「学校を象徴するもの」を紹介したときのことを詠 <small>よ</small> んだものだって、作者の野村さんが言っていたわ。中庭の桜と今年の春の両方の【A】が表現されているわね。 |
| 原さん | そうね。でも、同じことなら「永遠 <small>とわ</small> につづけよ」のほうがいいんじゃないかしら。そのほうが |
| 渡辺さん | なるほどね。でも、やっぱり私はもとの「永遠 <small>とわ</small> にうつくし」ほうがいいと思うわ。そのほうが |

一 【A】に当てはまる言葉を、短歌の中から考えて、**五字以内**で書きなさい。

二 あなたなら、【B】の【イ】と【ウ】にどのような理由を入れて、「永遠とわにうつくし」と「永遠とわにつづけよ」のよさを説明しなさい。「そのほうが」という言葉に続く形で、あとの**条件**にしたがって説明しなさい。

条件 1 理由については、「永遠とわにうつくし」と「永遠とわにつづけよ」という言葉による意味や印象等の違いが分かるように書くこと。

条件 2 書き出しに続けて、二人の会話に合うように話し言葉で書くこと。

条件 3 それぞれ百字以上百四十字以内で書くこと。

◎出題のねらい

- ・短歌に表現されている言葉から内容をとらえることができるかどうかをみる。
- ・作品の内容や表現上の特徴をとらえ、根拠を明らかにして書くことができるかどうかをみる。

【解答例】

一 美しさ（うつくしさ）

二 イ原さん（例）

（そのほうが）この短歌にはふさわしい表現だと思うわ。だって、あつという間に散ってしまう桜の花を惜しむ気持ちひしひしと伝わってくるもの。待ちわびた春が急ぐように移ろいゆき、その中で散ってゆく桜のはかなささえ感じられる気がするわ。（百六字）

ウ渡辺さん（例）

（そのほうが）この短歌にはふさわしい表現だと私は思うの。なぜって、「うつくし」という言葉があることで、今年の中庭の桜が特に目を引くすばらしいものであったという作者の感動が伝わってくるからよ。春の象徴である桜がノートの中で永遠に咲き誇る様子が目に浮かぶようだわ。（百二十三字）

* 次の条件を満たして書いているものを正答とする。

条件 1

理由については、例えば、「イ」は「永遠につづけよ」の言葉が現実の桜のはかなさを強調すること、「ウ」は「永遠にうつくし」の言葉が桜の美しさを強調すること、等、二つの言葉による違いが書かれていること。

条件 2

話し言葉で書かれている。百字以上百四十字以内で書かれている。